

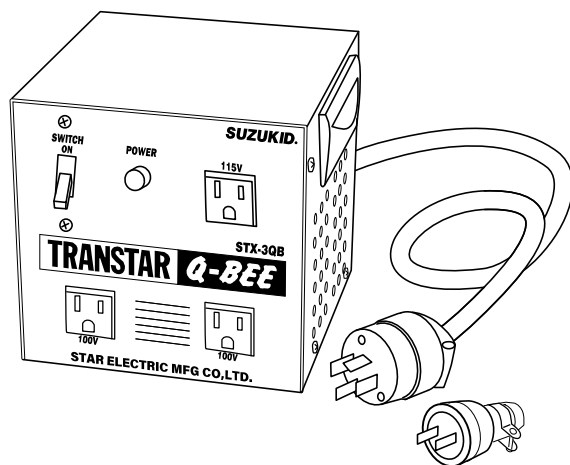
取扱説明書

100/200V→100/115V

昇圧・降圧兼用ポータブル変圧器

TRANSTAR Q-BEE

STX-3QB
(1.5kVA連続 3kVA30分)



- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

スター電器製造株式会社

STAR ELECTRIC MANUFACTURING CO.,LTD.



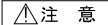


製品ページはコチラ

重要安全情報

1. 重要安全情報



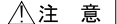
本器を取り扱う際に安全上の基本的注意事項や危険予知を怠ると、本器の破損・物損・人身事故が発生する可能性があります。危険が予想される状況を予知することによって、事故を未然に防ぐことができます。したがってどこにどんな危険があるかに注意する必要があります。

この取扱説明書中の基本的注意事項および  
 注 記 を読み、理解してから本器を取扱ってください。

2. 警告用語の種類と意味

この取扱説明書では、危険度の高さ(または事故の大きさ)にしたがって、次の4段階に分類しています。

以下の警告用語がもつ意味を理解し、本書の内容(指示)に従ってください。

警告用語	意 味
	切迫した危険な状態を示し、手順や指示に従わないと、死亡もしくは重傷を負う場合に使用されます。
	潜在する危険な状態を示し、手順や指示に従わないと、死亡もしくは重傷を負うかもしれない場合に使用されます。
	潜在する危険な状態を示し、手順や指示に従わないと、中・軽傷を負う場合、または機器・装置が損傷する場合に使用されます。
<u>注 記</u>	とくに注意をしたり、強調したい情報について使用されます。

まえがき

この取扱説明書にはトランスターQ-BEE (キュービー) STX-3QBの操作方法が説明してあります。

ご使用前に、必ず本書をよく読んで理解してからトランスターQ-BEE STX-3QBを使用してください。使用時に、少しでも不確かな点があったらこの取扱説明書により確かめて正しく運転操作をしてください

この取扱説明書は常に手もとにおいてよく読んで内容を理解してください。

目次

重要安全情報	ii
まえがき	iii
目次	iv

第1章 安全について	1-1
本器を取扱う前に必ず読んでください。	
この章では本器の操作および保守・点検を行う場合には守るべき安全 項を説明しています。	
1.0 安全について	1-1
1.1 順守事項	1-1
	1-2
1.2 定格容量について	1-2
第2章 用途・仕様	2-1
この章では本器の用途・仕様について説明しています。	
2.0 用途・仕様	2-1
2.1 用途	2-1
2.2 仕様	2-1
2.3 各部の名称と特徴	2-2
第3章 使用方法	3-1
この章では本器の使用方法について説明します。	
3.1 使用前の準備	3-1
	3-2
3.2 使用方法	3-2
	3-3
第4章 アフターサービス	裏表紙

第1章 安全について

1.0 安全について

この章では本器の操作および保守・点検を行う場合に守るべき安全事項を説明しています。

⚠ 警告

本器を取扱う場合は、必ずこの取扱説明書に従ってください。もし疑問点または不明な箇所があれば弊社に問い合わせてください。

1.1 順守事項

安全のため以下の事項に従ってください。

従わなかった場合、感電・短絡事故、または本器の故障の原因となります。

⚠ 警告

- ・本器はオモチャではありません。
- ・分解しないでください。
- ・雨中、濡れた場所、湿った場所、本器内部に水や油、埃などの入りやすい場所では使用しないでください。
- ・出力コンセントの合計容量はトランスの容量(1.5kVA連続・3kVA30分)以下で使用してください。
- ・1つのコンセントからは15Aまでしか取れません。
- ・アースは本器の背面のアース端子より本体アースを接地してください。
- ・風通しの良い場所で使用してください。
- ・本器は入力100V/200V兼用機です。電源の接続方法を間違えない様にしてください。(3-1ページ参照)
- ・コンプレッサーやモータ等の始動電流が大きな電気機械を使用する場合、容量に十分余裕をもって使用してください。

⚠ 注意

- ・保管場所には高温・多湿・ほこりの多い所・振動する所は避けてください。
- ・運搬および取扱の際は振動・衝撃を避けてください。
- ・運搬する際は取手を持ってください。

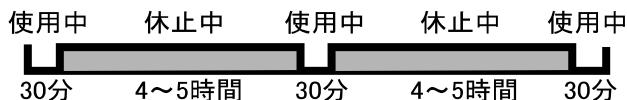
- ・スイッチ類・コード等はていねいに取扱ってください。
- ・長時間使用しない時は、元電源より取り外しておいてください。
- ・使用時に本器からうなり音がありますが、定格電圧、定格容量、定格時間内の使用であれば異常ではありません。
- ・本器に接続する電気機械(特に赤外線ヒーター等)によっては、うなり音が大きくなる場合があります。
- ・使用開始直後、溶剤臭を感じる場合があります。これは内部トランスを含侵しているワニスによるものです。長くとも1ヶ月以内には溶剤臭は感じなくなりますが、換気をして風通しをよくする等、注意してください。
- ・本器にシートやビニールなどのカバーをしたまま使用しないでください。
- ・ケースの表面が熱くなりますが、問題ありません。

1.2 定格容量について

本器の使用上の注意事項として、定格容量について説明させていただきますので、よく読んで、理解した後のご使用をお願い致します。
下記の通りにご使用されないときは、本器の故障または火災、人身事故が発生する可能性があります。

本器は連続(一年中ずっと)使用される場合、取り出せる電流は100V出力の時、最大15A(1.5kVA)となります。15Aより多く使用していると本器の許容温度を超え、トランス焼損の原因となります。
ただし、本器の温度基準は外気温30℃になっております。

次に、30A(3kVA)を取り出す場合には、30分定格となっております。15Aより大きい電流を取り出すため、休みながらの使用が必要となってきます(下図参照)。つまり、30分使用したら4~5時間本器を使用しないで冷却させる必要があります。この割合はあくまでも目安であり、使用電流、周囲温度によって変わってきます。



**3kVA(30A)
連続使用不可**

定格容量

連続使用の場合
1.5kVA(15A)
30分使用の場合
3kVA(30A)

第2章 用途・仕様

2.0 用途・仕様

この章では本器の用途・仕様について説明しています。

2.1 用途

トランスターQ-BEE STX-3QBは以下の用途に使用出来ます。

- ・200V用電源しかない場所で100V定格の電気機械を使用する場合の100V/115Vへの降圧
- ・100V電源がドロップした場合の昇圧

注 記

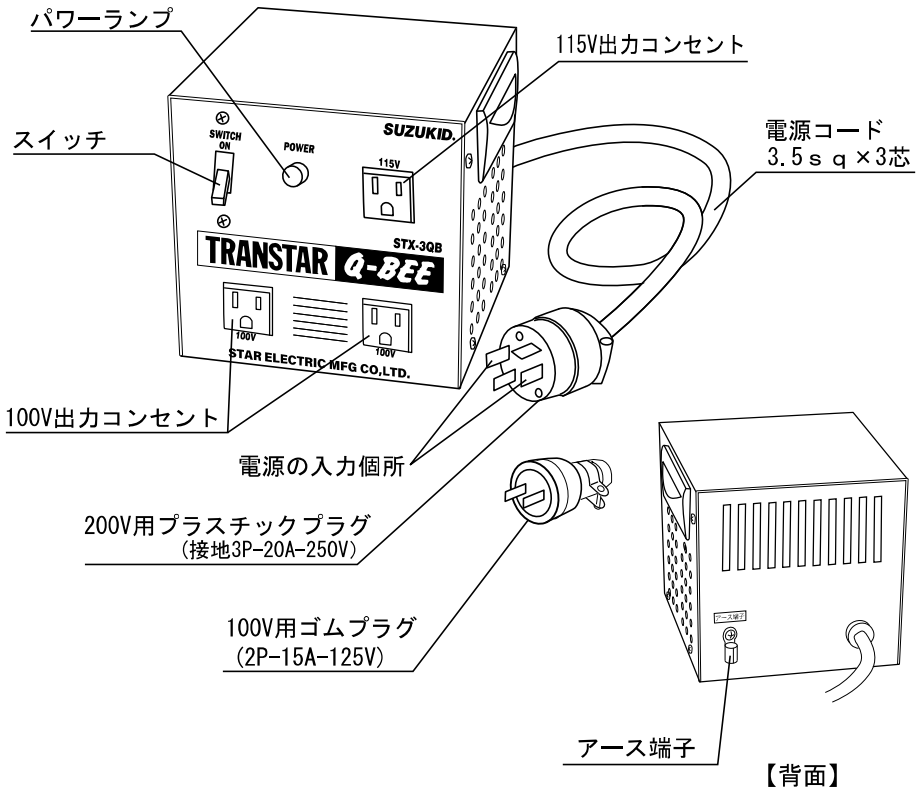
3相 200Vからの使用は電力会社へのお届けが必要です。ご契約の電力会社と相談ください。

2.2 仕様

型 式	定格容量	時間定格	入力電圧	定格周波数	出力電圧
S T X - 3 Q B	3kVA	30分	100/200V	50/60Hz	100/115V
	1.5kVA	連続			

相数	寸 法	質 量	出力コンセント	トランス分類
単相	168W ×160L ×160H	約7kg	100V出力コンセント 2ヶ 115V出力コンセント 1ヶ	オートトランス

2.3 各部の名称と特徴



特徴 ①100V出力コンセントが2個、115V出力コンセントが1個。

②軽量・コンパクト。質量7kg、立方体形のトランスです。

第3章 使用方法

3.0 使用方法

この章では本器の使用前の準備、使用方法について説明します。

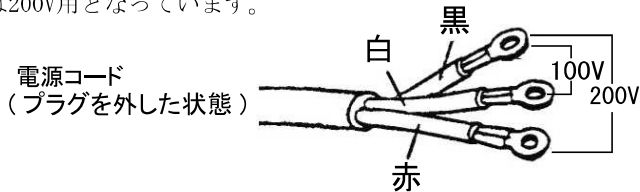
3.1 使用前の準備

警告

プラグの付け替えや電源コードを開閉器（ブレーカ）に接続する際は必ず電源を遮断してから行ってください。アース線を接地接続してください。必ずプラグ、コンセント、ブレーカの定格内で使用してください。

- 200V又は100V電源に接続してください。電源コードが3芯ありますので、入力200Vの場合は黒コード-赤コード間に、入力100Vの場合は黒コード-白コード間に電源を接続してください。また使用しないコードはビニールテープ等で絶縁してください。

出荷時には200V用となっています。



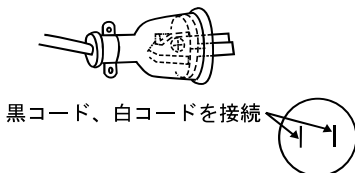
警告

- アースは本器の背面のアース端子より本体アースを接地してください。
- 電源接続を誤ると本器の故障（焼損）、出力電圧異常の原因となります。

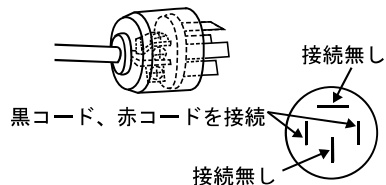
<プラグの付け替えについて>

- ご購入時、プラグは接地 3P-20A-250Vが取り付けられています。

2P-15A-125V 用プラグの取り付け

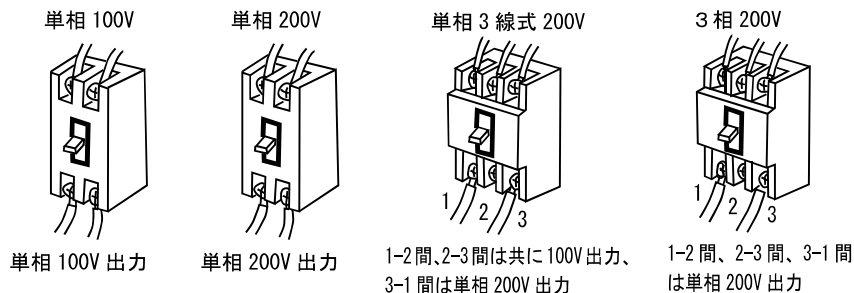


接地 3P20A-250V 用プラグの取り付け



＜ブレーカから使用する場合のブレーカ種類と結線例＞

- ・アース（本器背面）を接地接続してください。
- ・本器の定格容量以上のブレーカをご使用ください。
- ・三相 200Vからの使用は電力会社へのお届けが必要です。最寄の電力会社とご相談ください。



3.2 使用方法

- (1) 『3.1 使用前の準備』に従い、電源に正しく接続してください。
本器背面のアース端子より、アースを接地接続してください。
- (2) 出力コンセントに使用する電気機械の電源プラグを接続してください。

警告

電気機械のスイッチは必ず「OFF」になっているのを
確認してください。

- (3) スイッチ「ON」にしてください。パワーランプが点灯し、100V/115Vをコンセントに出力します。

(4) 電気機械のスイッチを入れて使用してください。

警告

合計出力電流は以下の条件で使用してください。

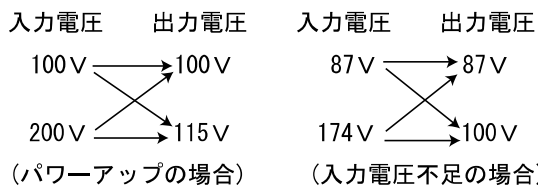
連続使用の場合 { 100Vのとき 15A
 { 115Vのとき 13A

30分使用の場合 { 100Vのとき 30A
 { 115Vのとき 15A

出カコンセントは1つにつき15Aまでしかとれません。

注記

1. 入力電圧と出力電圧の関係



2. スイッチは出カブレーカですので「OFF」にしても本体内部のトランスに励磁電流は流れます。

(少々熱をもちますが、さしつかえありません。)

しばらくの間、本器を使用しない場合は電源から切り離してください。

第4章 アフターサービス

■保証に関しては別紙保証書をご参照下さい。

■商品に関するお問い合わせ

— よくあるご質問 —

製品情報や使い方について困ったことなどよくあるご質問をまとめました。



URL <https://suzukid.co.jp/qa/>

上記をご覧になっても疑問が解決しない場合、右記のお客室相談室又は下記の各種お問い合わせフォームからお問い合わせください。

— お客様相談室 —

フリーダイヤル

ヨ オ セ ツ パチ パチ

 **0120-407288**

受付時間 平日9:00~12:00/13:00~17:00
(土曜・日曜・祝祭日・年末年始を除く)

※ユーザー様専用ダイヤルとなりますので、恐れ入りますが業者様のご使用はお控えいただけますようお願いいたします。

■お問い合わせフォームによる各種お問い合わせ

当社製品や取扱い店舗、新規お取引希望などのお問い合わせを受け付けています。

URL <https://suzukid.co.jp/contact/>



■修理・故障に関するお問い合わせ

— 修理受付・もしくはお近くの営業所まで —

● 修理受付

〒315-0002 茨城石岡市柏原17-1(石岡事業所 アフターサービス課)

TEL 0299-23-6221 FAX 0299-23-6885

● 本社営業所

〒251-0055 神奈川県藤沢市南藤沢17-15
三井住友海上藤沢ビル3F

TEL 0466-27-2666 FAX 0466-27-1055

● 大阪営業所

〒578-0982 大阪府東大阪市吉田本町1-13-28
COMPLAZA松本 B号室

TEL 072-963-5666 FAX 072-963-5668

● 茨城営業所(石岡事業所)

〒315-0002 茨城県石岡市柏原17-1

TEL 0299-23-6221 FAX 0299-23-6885

● 福岡営業所

〒811-1211 福岡県那珂川市今光5-14-1

TEL 092-953-7011 FAX 092-953-7022

■ SUZUKID 公式ホームページ

製品ページをはじめ、お得なキャンペーンや展示会・実演会情報・メディア情報など「SUZUKID」の最新情報を掲載しています。



URL <https://suzukid.co.jp/>

■ 溶接専門キュレーションサイト **溶接人** トウセツヒト

ビギナーに必要な溶接知識をはじめ、溶接を生業とする方達の魅力的なインタビュー記事など様々な情報を掲載。また自慢の溶接レシビや溶接シーンの写真を投稿可能。溶接に携わる全ての方に向けた溶接専用サイトです。



URL <https://welder.co.jp/>

☆ 廃棄処分について

本機を廃棄処分する時は、お住まいになっている各自治体の廃棄方法に従って処分してください。

仕様・外観等は改良のため予告なく変更する場合があります。